

令和5年度森林環境教育推進事業

**錦江町立 大原小学校**

1 学習のねらい

森林・林業における様々な体験活動等を通じて、人々の生活や環境と森林・林業との関係について理解と関心を深めることにより、森林と人々が共生する社会の実現や地域の森林を守る、育てる、活用する意識の醸成を深める。

2 学習の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習、伐採現場・製材工場見学、植樹活動 ②しいたけ駒打ち ③木工教室

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和5年10月21日(土)	8:45~12:00	現 地	1~6年生	10人	3人	13人
②	令和6年2月2日(金)	13:00~15:00	体育館	1~6年生	10人	3人	13人
③	令和6年2月10日(土)	8:45~10:25	体育館	5~6年生	4人	3人	7人
	合 計	(延べ人数)			24人	9人	33人

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	・町内のスギ伐採現場、地元製材所を見学し、また、伐採地へのスギコンテナ苗の植栽を行い、地域の中で循環する森林・林業の重要性と林業が果たす役割についての学習と体験活動を行った。	・伐採現場での見学場所や林業機械等に注意指導	振興局 3人 森林組合 2人
②	・リーフレットを使用しきのこの生態やしいたけの育て方を学習し、クヌギの原木に種駒の打ち込みを実施。接種した原木は、学校内の木陰をシイタケほだ場として伏せ込みを行った。	・ドリルや金槌等の道具の取扱を注意指導	指導林家 1人 錦江町 1人 振興局 1人
③	・地域産材を利用した木工体験(長椅子)を通じて、木のぬくもりや優しさを感じるとともに、資源としての多様な木材活用を学習した。		振興局 1人

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	資料(リーフレット) ヘルメット, コンテナ苗, ディンプル	
③	シイタケ原木・種ごま, 駒打ち用道具(チョーク, 尺棒, ドリル, 金槌) 資料(リーフレット)	延長コート <sup>®</sup> , ほだ場の確保
③	長椅子キット, 塗料, 刷毛等 資料(リーフレット)	

7 ふり返り(担当者の意見, 学校へのアンケート結果等から抜粋)

・事前の準備・打合せまでとても細やかな配慮をもらった。  
・子どもたちの実態に合わせて、当日のスケジュールも臨機応変に対応していただき子どもたちがじっくりと活動を楽しむことができた。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【伐採現場見学（林業機械）】



【森林学習（年輪の確認）】



【製材所見学（オガコの利用）】



【植樹活動（スギコンテナ苗）】



【木工教室（長椅子制作）】



【しいたけ駒打ち】